



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：臨床研修部 大島 開

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 大島 開

【指導医】

聖路加国際病院 救急部 一二三 亨

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 米岡 大輔

重篤な感染症に罹患し入院した場合、感染臓器を担当する診療科の病棟に入院した場合と、それ以外の病棟に入院した場合で結果が異なるかに関する研究

1.研究の対象

- ・2008年1月から2020年3月までに肺炎・尿路感染・皮膚軟部組織感染・腹腔内感染（胆管炎など）、中枢神経感染（髄膜炎など）、血流感染（感染性心内膜炎、primary bacteremia など）と診断され入院治療された方のうち、敗血症という重篤な病状に至った方

2.研究の目的・方法

- ・現代の医療において、臓器ごとに診療科は区分され、各診療科がそれぞれの入院患者さんを担当することが一般的です。一方で、病床数の問題などから一部の患者さんは別の診療科の病棟に入院することがあります。各診療科の病棟に入院した場合とそれ以外の病棟に入院した場合で、入院期間などが異なるかを調査することでその影響を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

- ・調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

- ・主なデータ項目は以下となります。
《情報》 カルテ番号、生年月日、病歴、入院時の状態、血液・尿検査、急変発生 入院期間 等